



はなずみ 英世
ひで よ

新潟県民の皆様の安全と安心を確保することを第一に、持続可能で暮らしやすい地域社会をつくとともに、国内外の人や企業に選ばれ、活力ある新潟の実現を目指してまいります。

花角 英世

〈現新潟県知事〉

基本姿勢

- 対話を通じた「県民最優先」の県政を実現します
- 課題に誠実に取り組み、一つ一つ結果を出していきます
- これまでの8年間の成果をさらに大きく育てます

県政運営8年間の成果をさらに大きく、活力ある新潟へ

4つの約束

子育てに優しい社会、一人一人が輝く社会をつくりまします

●子育てに優しい社会を実現
結婚・妊娠・出産・子育てへのニーズに応じたサポートや、男女ともに働きやすい職場づくりに取り組みます。

●一人一人が輝く社会づくり
女性が希望に応じて活躍できるように、ジェンダーギャップの解消等に取り組みます。未来を担う子どもたちが自己を伸ばせる教育を提供するとともに、福祉の充実に取り組みます。

持続可能で暮らしやすい地域社会をつくりまします

●安全・安心に住み続けられる地域づくり
防災・減災対策の着実な推進により、災害に強い県をつくりまします。中山間地や離島などの活力を維持できるように、地域づくりを応援します。

●県民の安全最優先で原子力防災の充実等を推進

柏崎刈羽原子力発電所については、県民の安全・安心を最優先に、国や東京電力に安全対策の徹底を強く求めます。原子力防災の取組の充実を図り、避難計画の実効性を高めていきます。

●持続可能で質の高い医療と「健康立県」を実現

安心して質の高い医療が受けられるよう、医療機関の役割分担・連携を進めるとともに、医師、看護師確保対策をさらに進めます。

人や企業、投資を呼び込む成長戦略を展開し、活力ある新潟をつくりまします

●挑戦を後押ししながら活力ある産業を育成
人や企業、投資を呼び込み付加価値の高い産業を育てます。起業・創業や地場産業、農林水産業、まちおこしや観光などを含め、挑戦する方を後押しします。陸・海・空の交通ネットワークを強化し、日本海側の拠点性を高めます。

●「新潟ブランド」を更に磨き、新潟県の存在感を向上
世界中の人々が「佐渡島(さど)の金山」や豊かな自然・食など、新潟が誇る魅力・ブランドに興味を持ち、訪れてくれるよう、先頭に立つてセールスを展開します。

堅実な行財政運営に努め、県民目線の行政サービスを提供します

危機的状況にあった県財政の改善を持続するとともに、県が率先して働き方改革、デジタル化を進め、民間の活力も活用しながら、県民ファーストの行政サービスを提供します。

プロフィール

昭和33年5月生まれ
妻・娘2人の4人家族
趣味は、山歩き、街歩き、ラーメン、カレー好き

昭和33年5月佐渡市生まれ
新潟高等学校、東京大学法学部卒業
昭和57年4月 運輸省(現国土交通省)入省
平成25年4月 新潟県副知事就任
平成27年9月 海上保安庁次長就任
平成30年6月 新潟県知事就任(現在二期目)



私の想いをこちらからご覧ください